

愛視協だより

発行 愛知県視聴覚教育研究協議会
事務局 名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋拠点放送局内
TEL (052) 952-7070

会長あいさつ

昨年度に続きまして、愛知県視聴覚教育研究協議会の会長を務めさせていただいております。東海市立三ツ池小学校の 鈴木 俊二 でございます。今年度も、本協議会の円滑な運営に向けまして、役員・理事の皆様とともに全力を注いで参りますので、会員のみなさまには変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症による影響がまだまだ社会に残る中、在宅勤務におけるテレワークやネットワークを活用したオンライン会議など、ICTが生活様式にまで影響を及ぼすようになってきています。また、小中学校では、児童・生徒一人1台のタブレットPCや、ネットワークにかかわる環境が整えられたことによりまして、タブレットPCを活用した授業実践が進み、教育の情報化はさらに重要度を増してきています。

一方で、NHKでは「NHK for School」によって学校放送番組やデジタル教材などを提供していただくことを通して、学校教育だけでなく、家庭学習の充実にも大きな役割を果たしていただいております。

このような状況を踏まえたうえで、今年度、本協議会では、ICTや番組を、授業や活動の中にもどのように位置付け、どのように活用していったらよいかという研究に重点を置きたいと考えております。そして、各教科の学習はもとより、環境教育、情報教育、福祉教育などの多くの領域における放送教育の新たな展開を目指すとともに、放送教育の有効性を広める実践研究を大切にしながら、情報モラルの育成を前提とした情報活用能力が高まるようなICTの活用も目指していきたくと思います。

なお、今年度開催することとしております『第60回東海北陸地方放送教育研究大会』と『第54回愛知県放送教育特別研究会』につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するという観点から、昨年度に引き続き、オンラインに



愛知県視聴覚教育研究協議会
会長 鈴木 俊二

よる開催とさせていただきますので、なにとぞご了承いただければさいわいでございます。

また、今年度、本協議会では、以下のような方針で活動を推進していきたいと考えておりますので、あわせてご承知おきいただければと思います。

- 『第60回東海北陸地方放送教育研究大会』と『第54回愛知県放送教育特別研究会』は、オンラインで発表や意見交換をする場とするとともに、新しい放送教育の在り方を追究する。
- インターネットと連携した番組・教材を活用し、新しい放送教育の推進に積極的に取り組む。
- インターネットやタブレットPCなどの機器と番組を組み合わせた実践など、ネットワーク社会に適合した研究を積極的に進める。
- 機関誌の発行をはじめ、研究会活動や研究実践の周知啓発を図る広報活動を行う。
- 生徒の情報伝達能力・表現力の育成を図るために中学校・高等学校で開催する放送コンテストは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮したうえで作品審査を行う。

令和4年度 愛知県視聴覚教育研究協議会

運営方針

東海北陸地方放送教育研究大会と愛知県放送教育特別研究会をオンラインで合併開催し、新しい放送教育の在り方を追究する。

インターネットと連携した番組・教材を活用し、新しい放送教育の推進に積極的に取り組む。

インターネットやタブレットPCなどの新しいメディアと番組を組み合わせた実践など、ネットワーク社会に適合した研究を積極的に進める。

機関誌の発行をはじめ、研究会活動、研究実践の周知啓発を図る広報活動を行う。

中学校・高等学校で開催する放送コンテストでは、感染拡大防止に配慮し、作品審査を行う。生徒の情報伝達能力、表現力の育成を図る。

1 東海北陸地方放送教育研究大会（愛知県放送教育特別研究会）

期 日 令和4年8月26日（金）

会 場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）

※ 参集しての開催は行わない。オンラインによる講演、発表・意見交換。

2 愛視協研究指定

【小・中】愛知県学校視聴覚教育研究大会

期 日 令和4年10月18日（火）

会 場 名古屋市教育センター

3 放送コンテスト（愛知県大会）

【中】令和4年7月2日（土）

【高】令和4年6月12日（日）・19日（日）

4 愛視協だより 年2回発行予定



ご案内

第26回 視聴覚教育総合全国大会 第73回 放送教育研究会全国大会 合同大会

| | |
|-------|----------------------------|
| 期 日 | 令和4年11月12日（土） |
| 開 催 | オンライン開催 |
| 大会テーマ | 未来社会に向けて生涯にわたる学びを支えるメディア活動 |
| 内 容 | 午前 ワークショップセミナー 午後 実践発表 |

第54回 愛知県放送教育特別研究会 第60回 東海北陸地方放送教育研究大会

| | |
|-----|-------------------------------------|
| 期 日 | 令和4年8月26日（金） |
| 会 場 | オンライン開催（当日運営事務局：ウインクあいち） |
| 主 題 | 「未来を拓く学びの場を創造しよう」 |
| 内 容 | 開会行事、部会研究、記念講演 講師：國學院大學教授 田村 学 氏 |

第54回 愛知県学校視聴覚教育研究大会

| | |
|-----|---|
| 期 日 | 令和4年10月18日（火） |
| 会 場 | 名古屋市教育センター |
| 主 題 | 「子どもたちの学びの核となる情報教育」 －生涯に渡って主体的に活用できる情報活用能力の育成－ |
| 内 容 | 実践発表 記念講演 講師：茨城大学准教授 小林 祐紀 氏 |



第69回



NHK杯全国高校放送コンテスト愛知県大会

参加校数 65校 / 参加生徒数 520名

※2022年6月19日(日)刈谷市産業振興センターにて実施

アナウンス部門



| | | |
|-----|--------------|--------|
| 最優秀 | 県立時習館高等学校 | 田中 桜 英 |
| 優秀 | 光ヶ丘女子高等学校 | 岡田 夏 実 |
| 優秀 | 名古屋市立名東高等学校 | 松本 ふわ梨 |
| 優良 | 愛知工業大学名電高等学校 | 河合 勇 雅 |
| 優良 | 光ヶ丘女子高等学校 | 松井 百々笑 |
| 優良 | 椋山女学園高等学校 | 若松 春 妃 |

朗読部門



| | | |
|-----|-------------|--------|
| 最優秀 | 県立刈谷高等学校 | 渡邊 暖 花 |
| 優秀 | 椋山女学園高等学校 | 鵜飼 詩 奈 |
| 優秀 | 光ヶ丘女子高等学校 | 森田 夢 乃 |
| 優良 | 県立旭丘高等学校 | 中村 紘 夢 |
| 優良 | 県立刈谷高等学校 | 廣瀬 あかり |
| 優良 | 名古屋市立菊里高等学校 | 廣澤 麻佑子 |

ラジオ ドキュメント部門



| | | |
|-----|-------------|--------------|
| 最優秀 | 名古屋市立北高等学校 | 「#JKお悩みラジオ」 |
| 優秀 | 光ヶ丘女子高等学校 | 「推しの平和=世界平和」 |
| 優秀 | 名古屋市立菊里高等学校 | 「私たちのジングスカン」 |
| 優良 | 県立岡崎西高等学校 | 「スマホと自分」 |

テレビ ドキュメント部門



| | | |
|-----|-------------|-------------------|
| 最優秀 | 同朋高等学校 | 「自転車の乗り方、大丈夫？」 |
| 優秀 | 瀬戸工科高等学校 | 「陶芸が生んだ灯火～紡いだ奇跡～」 |
| 優秀 | 名古屋市立菊里高等学校 | 「15分の謎」 |
| 優秀 | 椋山女学園高等学校 | 「今を生きる」 |

創作 ラジオドラマ部門



| | | |
|-----|-----------|-----------|
| 最優秀 | 光ヶ丘女子高等学校 | 「牡丹が咲いた日」 |
| 優秀 | 岡崎西高等学校 | 「心が割れる」 |

創作 テレビドラマ部門



| | | |
|-----|-----------|----------|
| 最優秀 | 光ヶ丘女子高等学校 | 「青い継承」 |
| 優秀 | 岡崎西高等学校 | 「素直に生きる」 |

※上記の入賞者(入賞校)が、7月26日(火)~27日(木)にNHKホール(東京・渋谷)ほかで開催する全国大会に出場します。

一昨年は大会中止、昨年はデータでの審査実施となり、生徒が直接参加することが出来ませんでした。本年度は、参加人数の制限は実施しましたが、生徒が直接参加演技することが出来ました。